

# ナルニア国物語

魔術師のおい

25

C・S・ルイス

土屋京子・訳

玉樹庵・画

(光文社古典新訳文庫刊)





第25話 魔女との対決(前編)

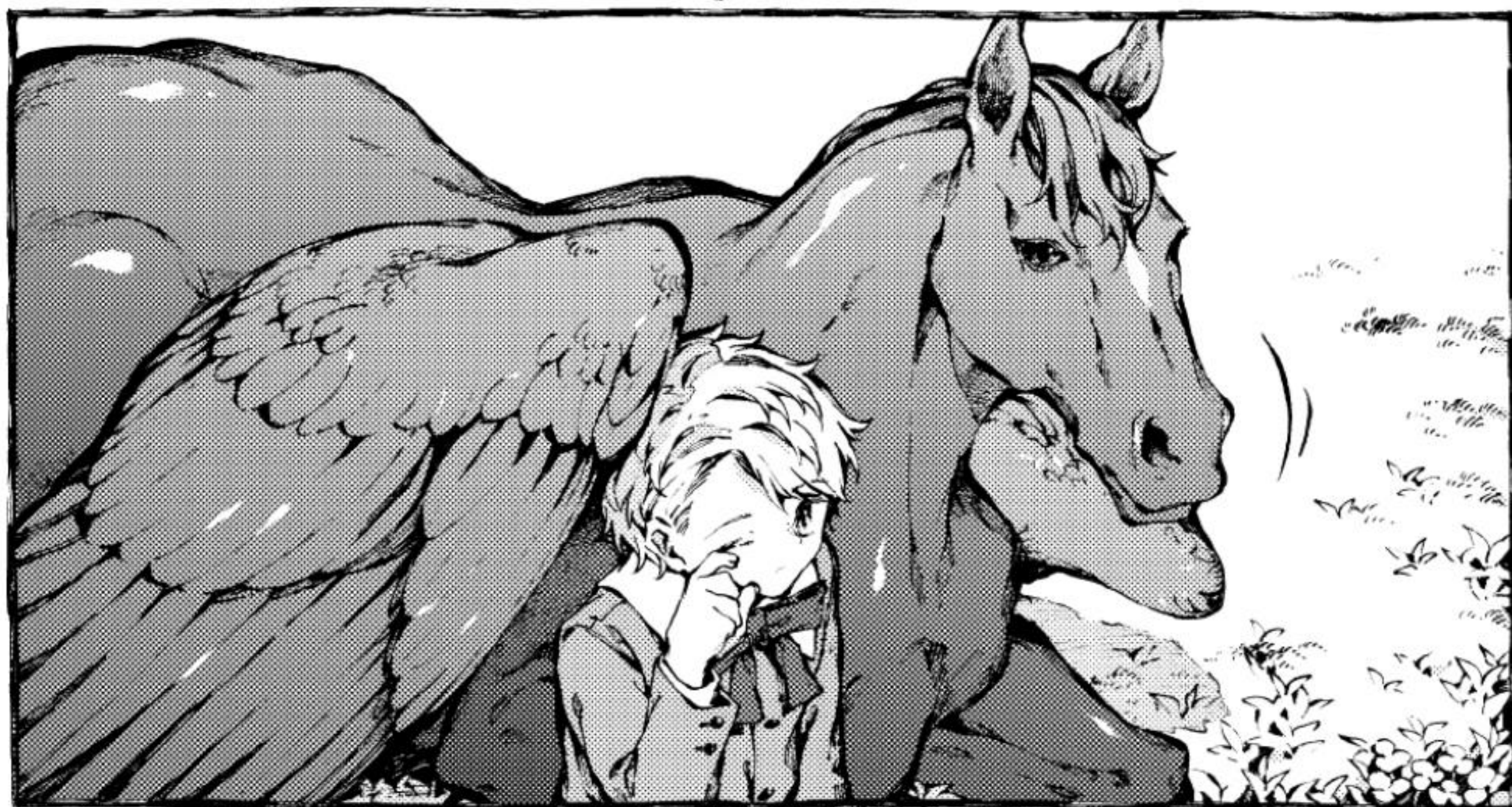


起きて

デイゴリー

起きて

フレッジ

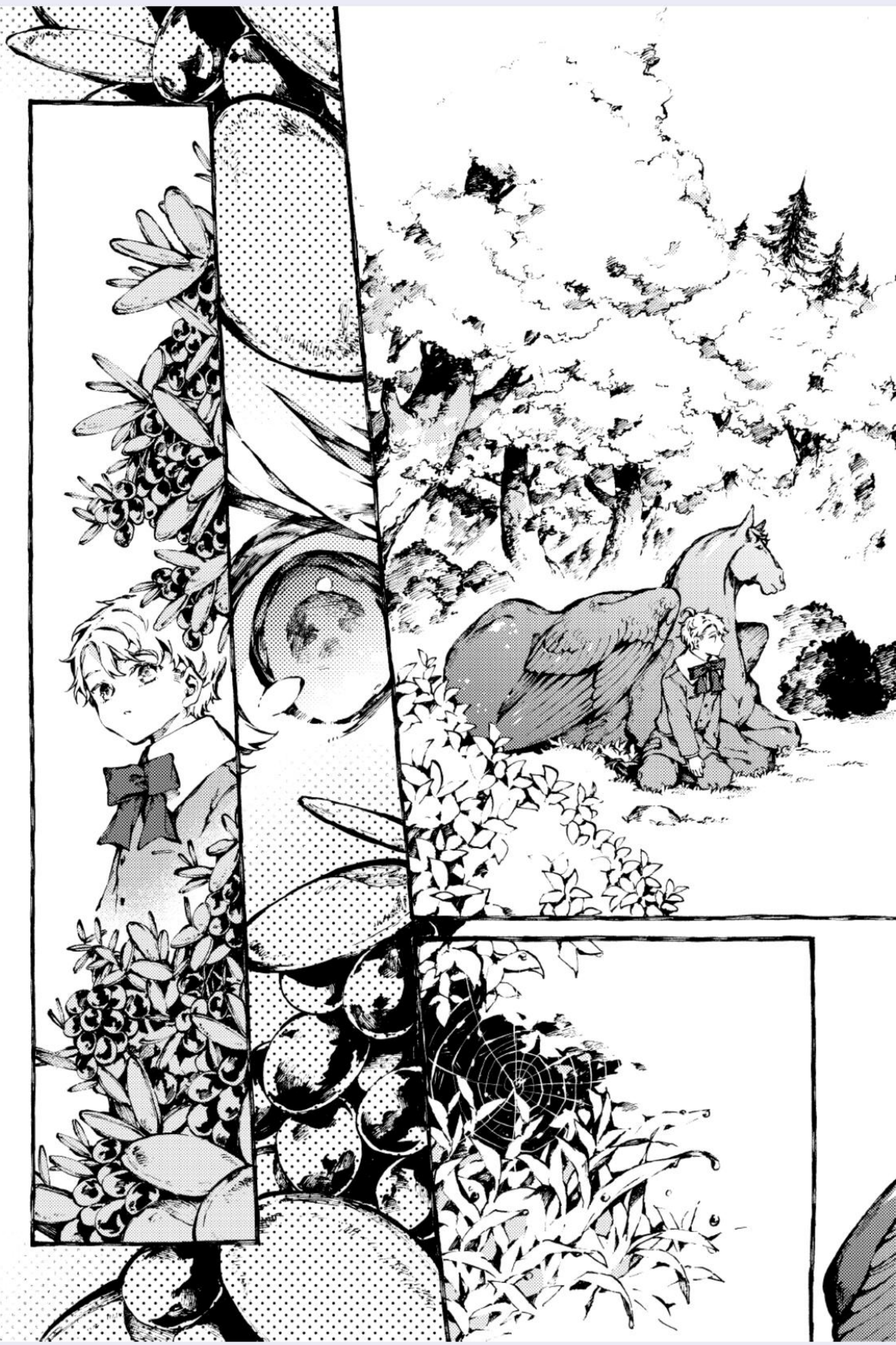


ほんとに  
タフィーの木が  
生えてきたのよ



それに

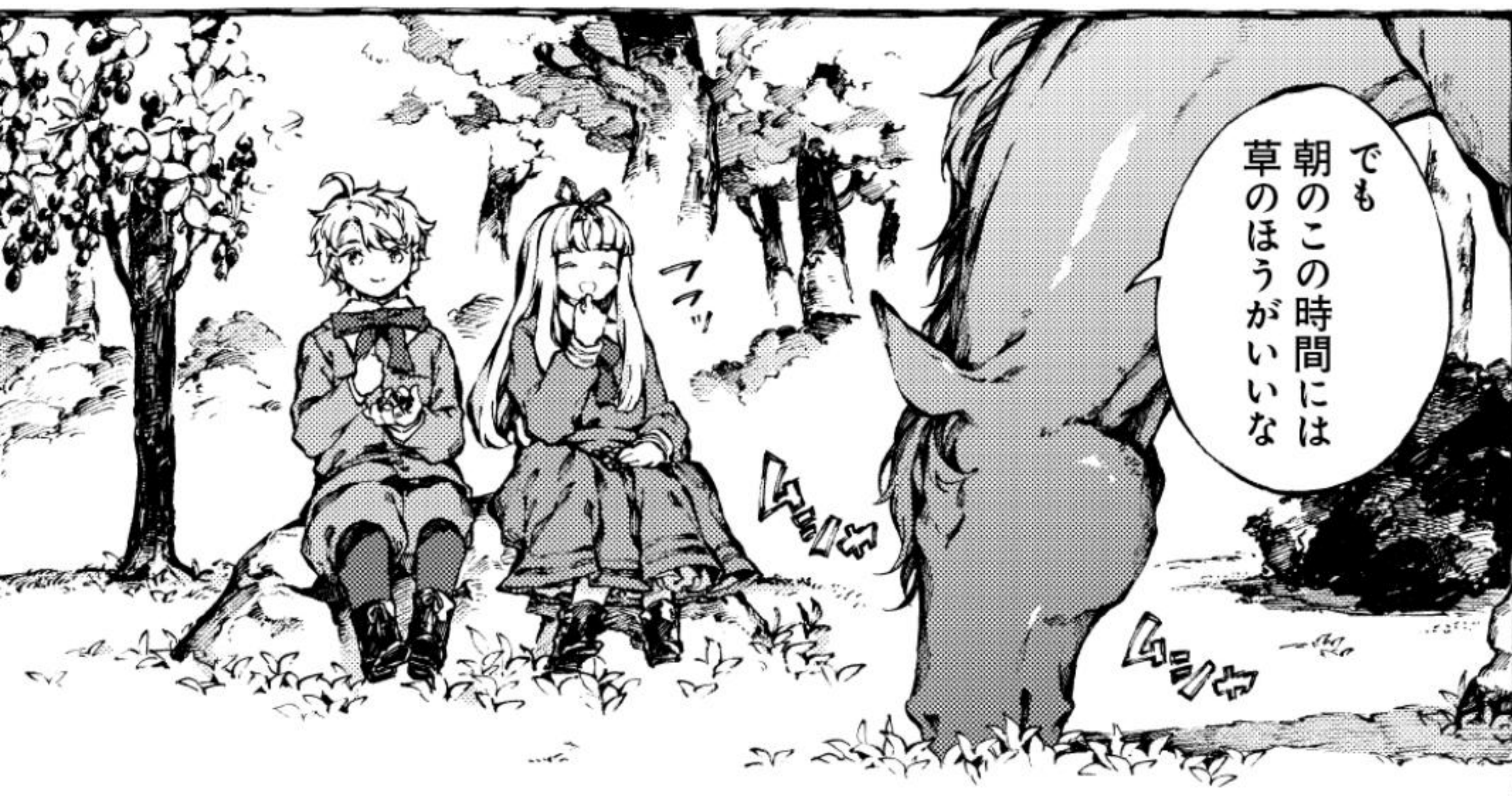
とつても  
すてきな朝!

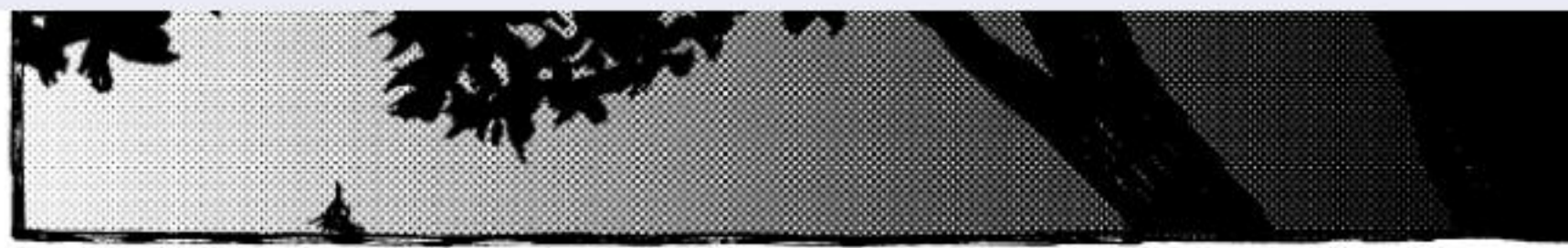


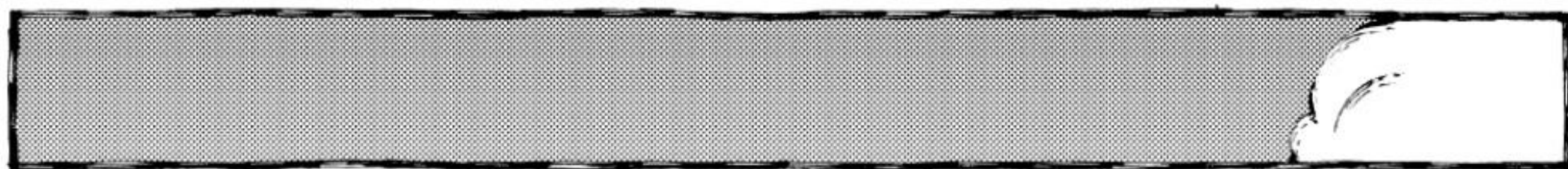
















見て！

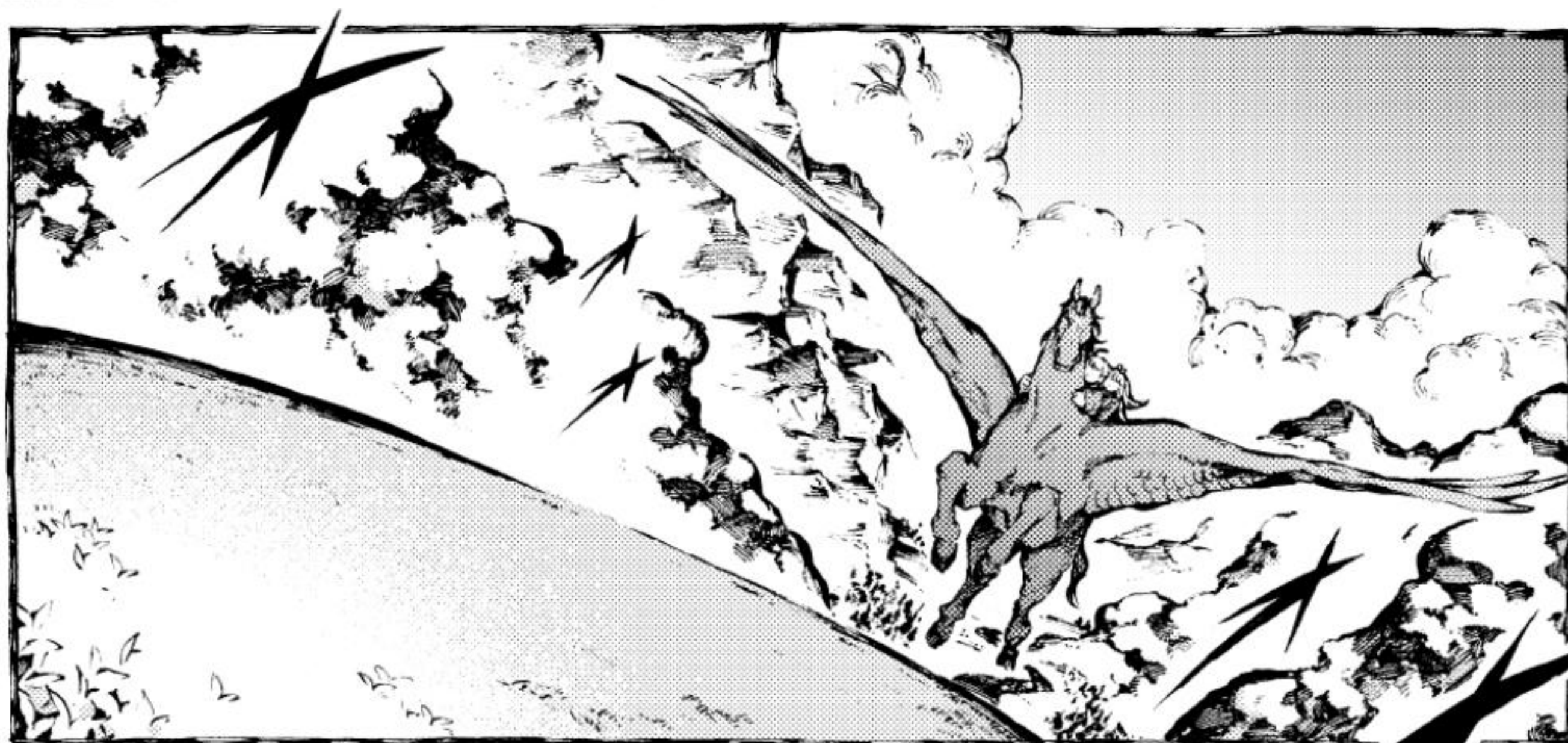
湖の奥に  
緑の丘がある

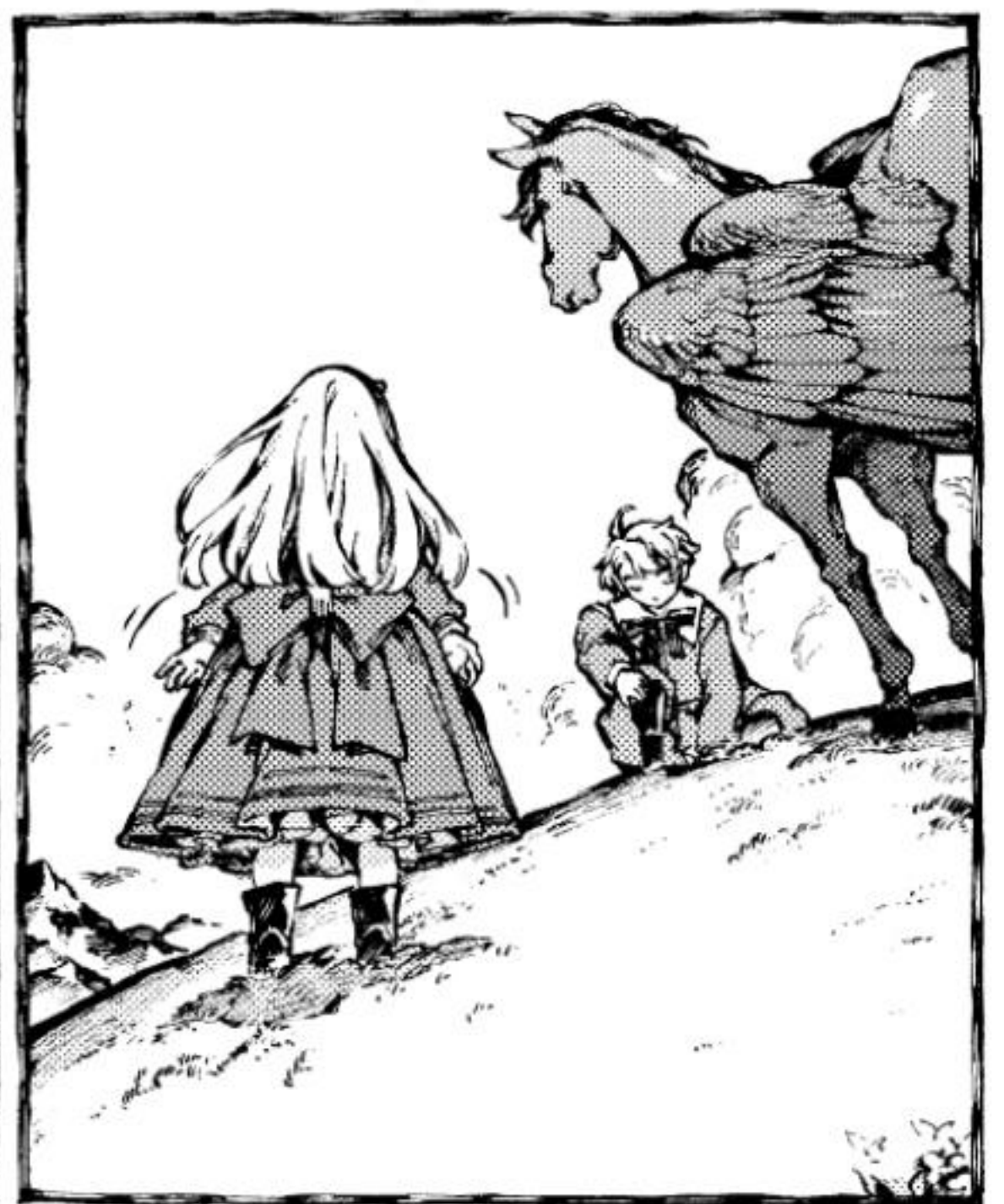
それに

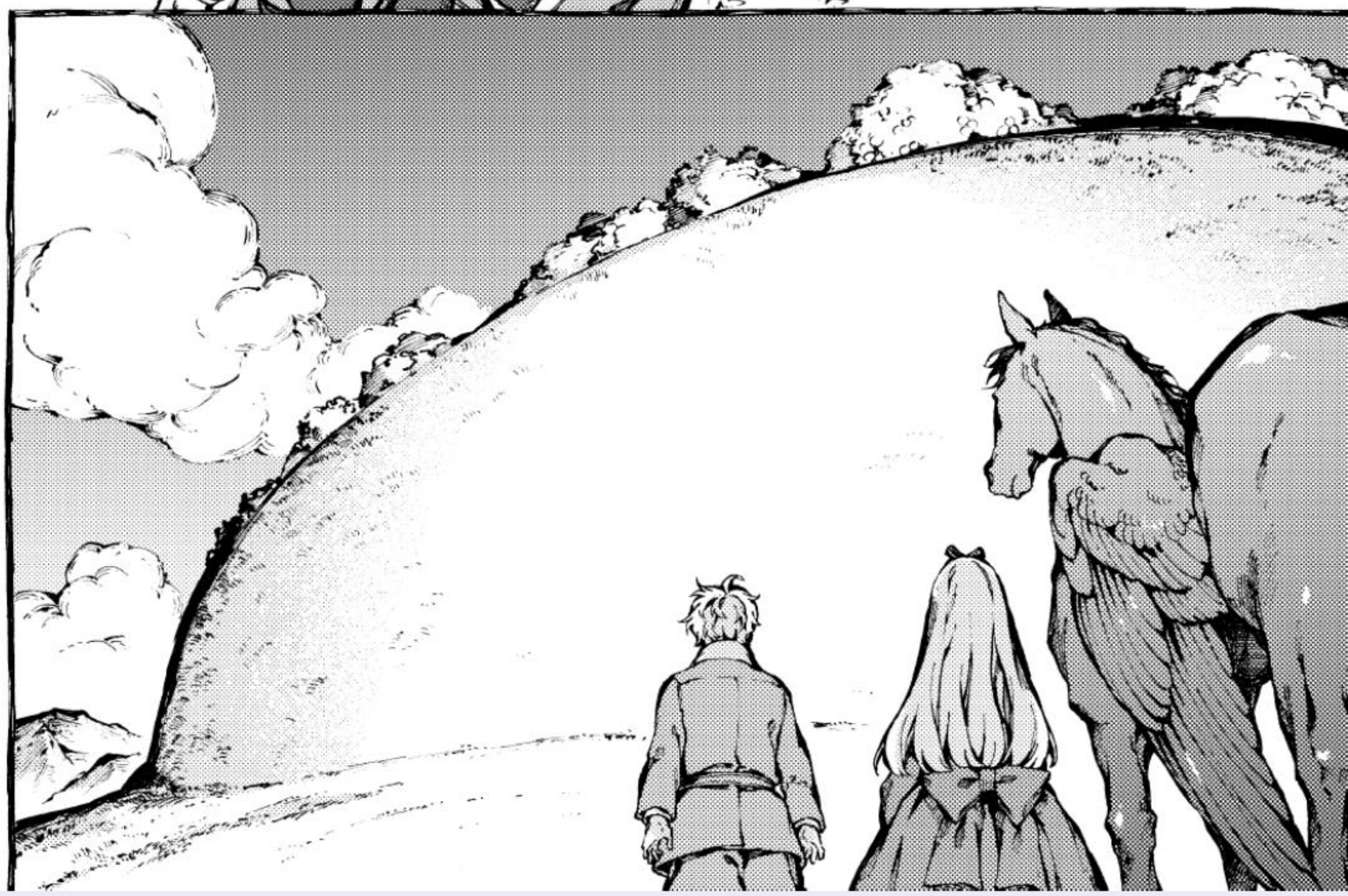
水が  
すごく青いよ













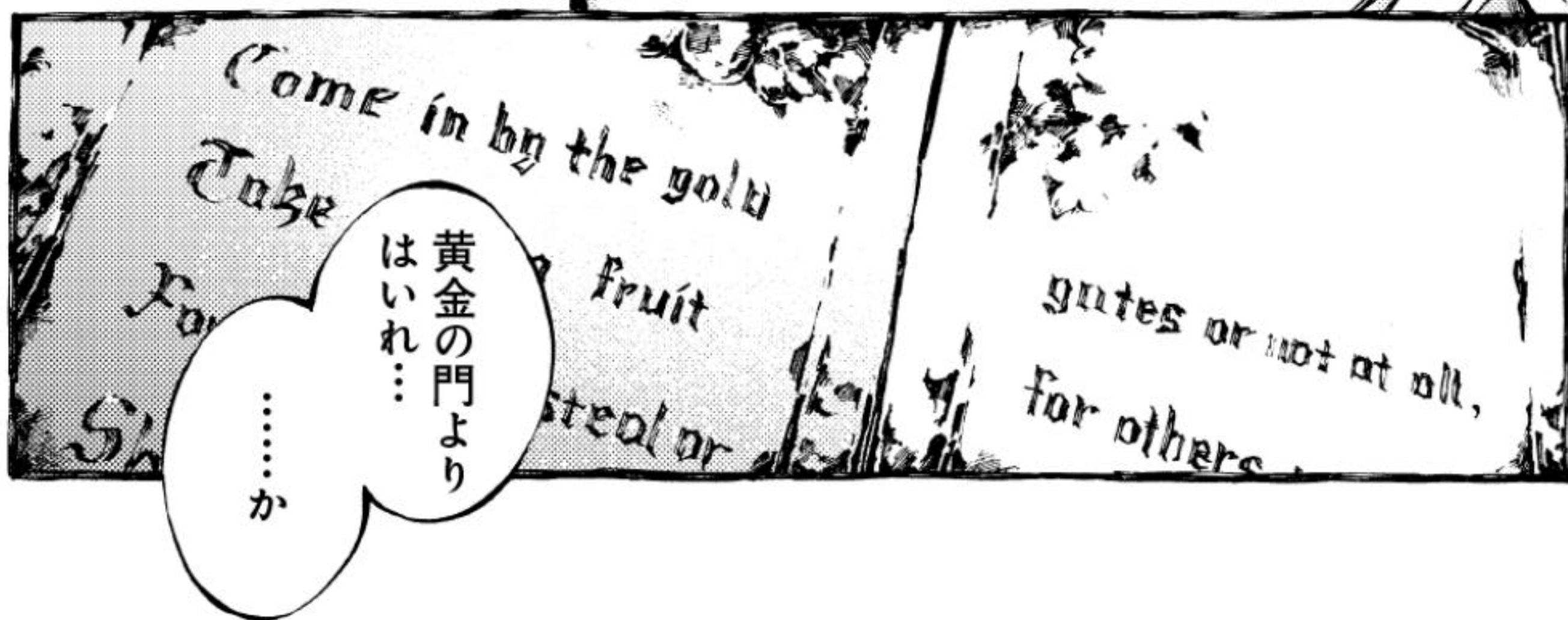


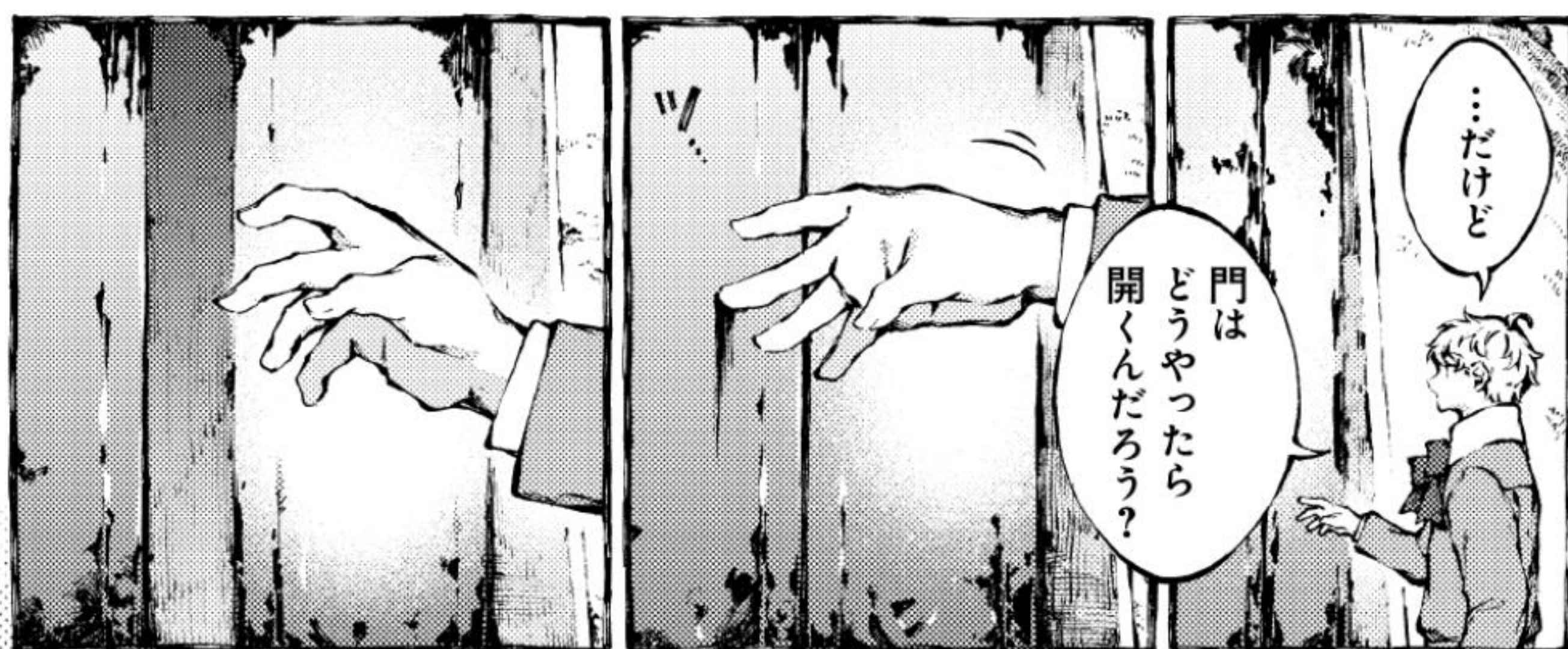


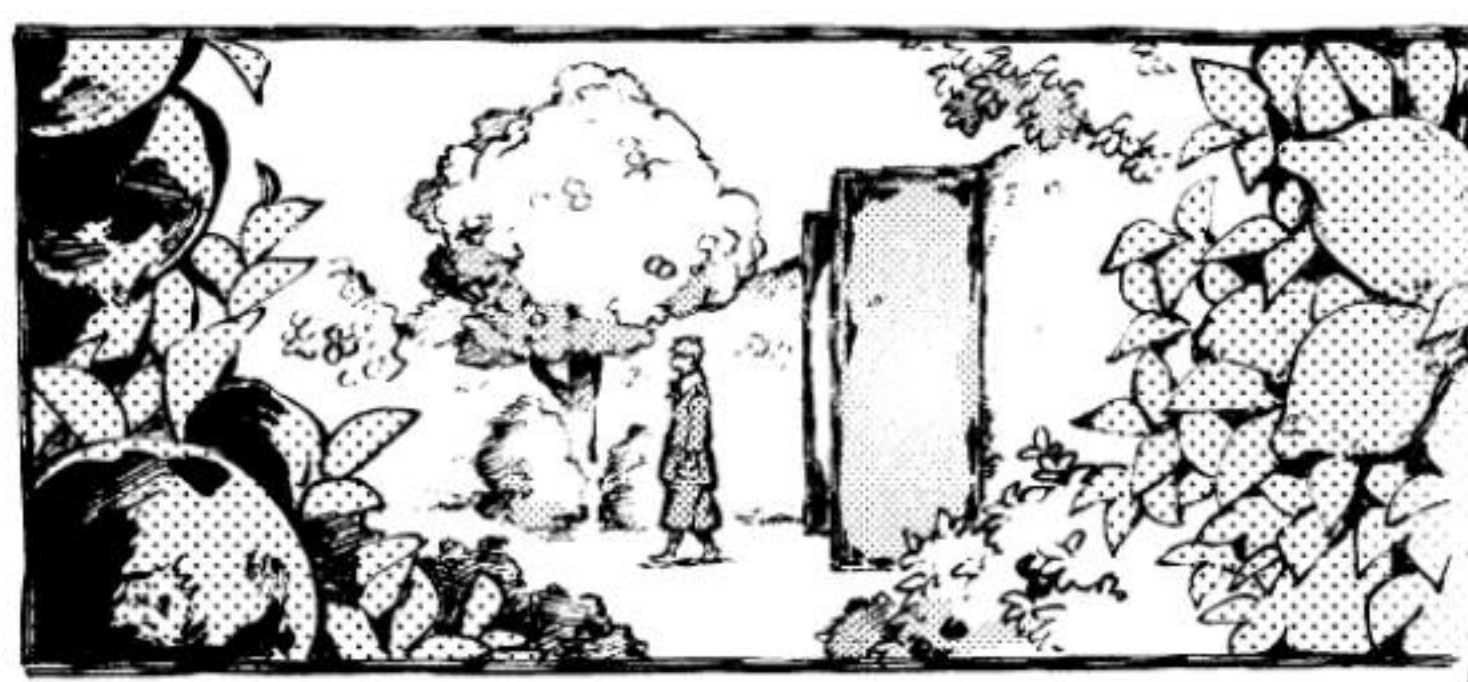
*Come in by the gold  
Take of my fruit  
For those who steal or  
Shall find their heart's*

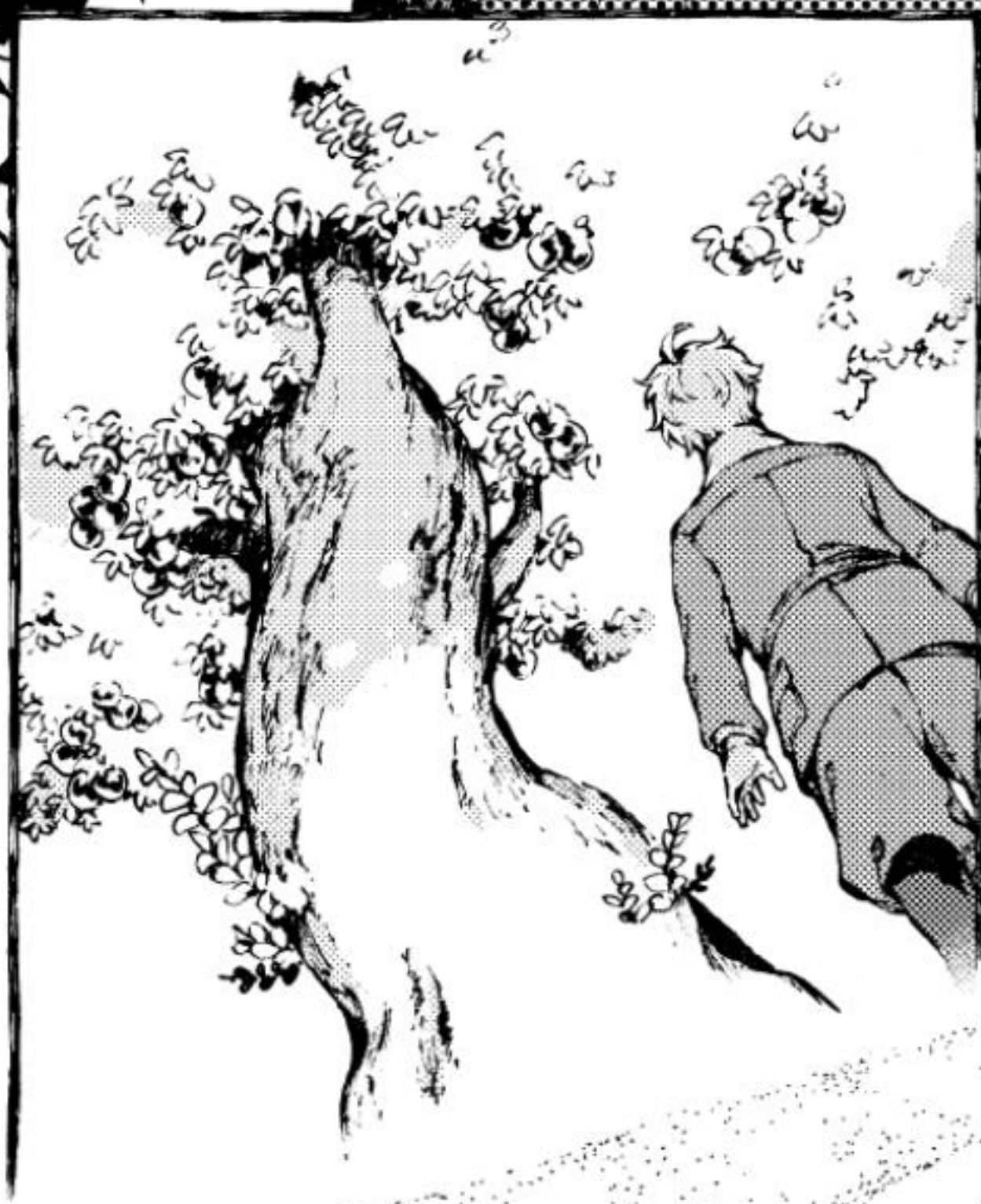
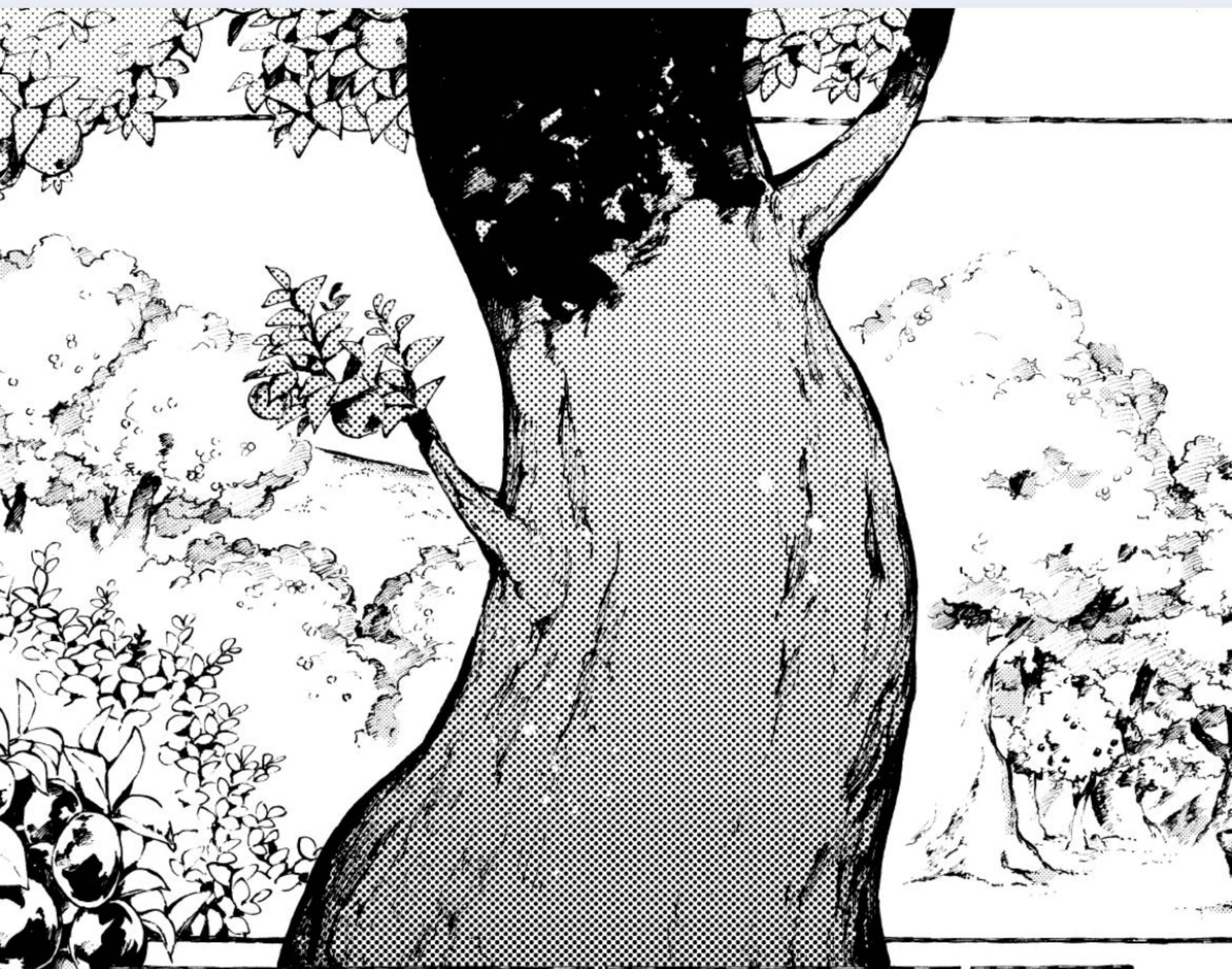
*gates or not at all,  
for others or forbear.  
those who climb my wall  
desire and find despair.*

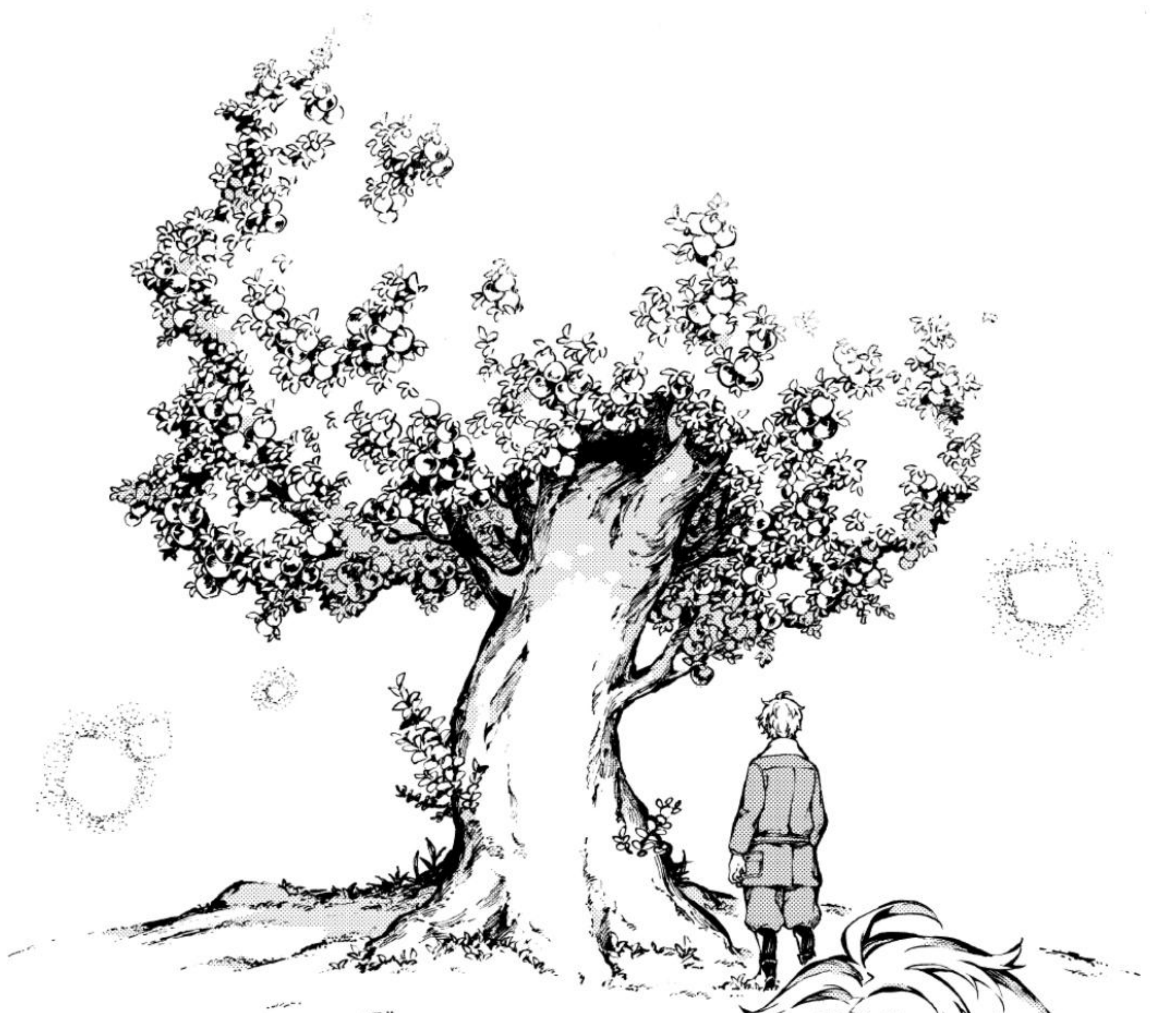
黄金の門よりはいれ さなくばはいるべからず  
わが果実は他者のために取れ さなくば取るべからず  
わが果実を盗む者 わが堤を乗り越える者は  
望むものを手に入れ また絶望をも見出すであろう













そんなことは



しないほうがよかったのだ

アハッ



飢え

味わいたい

渴き――





どっちにしろ

門のところに  
書いてあった言葉は  
命令というほど  
厳しいものでは  
なかったかも  
しれないし……

あれは単なる  
アドバイス  
だったのかも  
しれない

ゴ

……だとしたら  
気にする必要も  
ないだろう

クン…

それに  
もしあれが  
命令だったとしても

リンゴ一個食べることが  
その命令にそむくことにな  
るだろうか？

すでに  
「他者のために」  
実を取るという部分は

ちゃんと  
守ったのだから――







……こういう  
魔法のかかった  
場所では



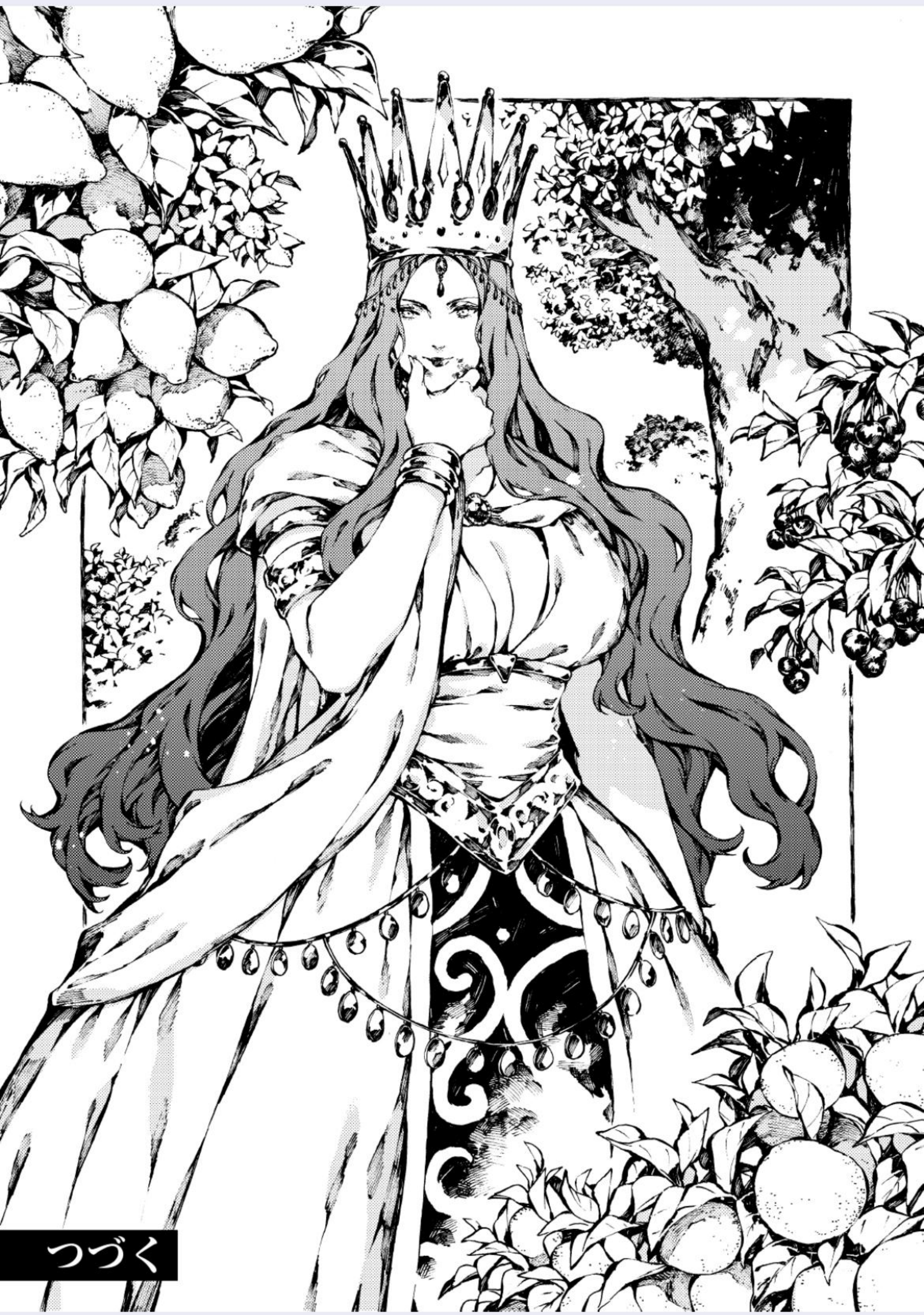
注意して  
注意しすぎるって  
ことはない



どこから  
見張られているか  
わからないから――







つづく